

1 研究主題

自ら課題を見つけ、主体的に追究し、自分の生き方を考えていこうとする子供の育成を目指す「総合的な学習の時間」はどうあればよいか。

2 研究主題設定の趣旨

「総合的な学習の時間」は、各学校の独自性や主体性を重視した特色ある学校づくりの核となる教育活動として期待されており、地域や学校、児童の実態に応じ、創意工夫を生かして実施することが求められている。そのため、学習指導の方法にのみ目を向けるのではなく、「総合的な学習の時間」が真に子供たちの「生きる力」をはぐくむことができる時間となるよう、学習の在り方を考えていかなければならない。

昨年度は、目指す子供像を明確にした年間指導計画の作成や子供主体の学習活動を推進するための手立てや評価の在り方について、授業実践を通じた研究を進めてきた。これまでの研究の成果や問題点を踏まえ、総合的な学習の時間の在り方を考えたとき、下記のことが大切だと思われる。

目指す子供像を明確にした年間指導計画の作成

- ・ 育てたい資質や能力を教師自身が明確にし、学年の発達段階を踏まえて、教科等の学習と関連を図りながら設定していくことが必要である。また、子供の思いや願いを的確にとらえ、それが生きる年間指導計画を作成しなければならない。そうすることで、子供たちに主体的・創造的に取り組む態度が育ち、自己の生き方を考えることができるようになると思われる。
- ・ 学習素材の価値を見極め、内在するよさを明らかにすることにより、子供が見通しをもって課題解決に当たるように支援できる。
- ・ 育てたい資質や能力を明確にすることは、評価の観点を的確にもつことであり、一人一人の必要に応じた学び方の支援・指導につながる。さらに、その評価を基に単元構想や年間指導計画を改善することが必要である。

子供主体の学習活動を推進するための手立て

- ・ 子供が身近に感じることができる地域素材を教材化していくことで、個々の気づきを生み、意欲的に活動しようとする、子供主体の単元を構想することができる。
- ・ 課題を生み出すための体験や話し合いに十分時間をかけ、子供の感性をゆさぶる場をつくることで、子供にとって切実感のある課題が生まれ、それが課題解決への原動力となる。
- ・ 教師が児童の実態を的確に把握しながら、子供の実態に合った資料を吟味し、学習形態や指導組織を多様に工夫したり学習環境を整えたりしていくことで、子供主体の「学び」を生み出したり助けたりしていくことができる。
- ・ コミュニケーション能力や、情報を収集し活用したりまとめたりする力を育成することで、子供の学習を主体的にするだけでなく、学習の視点を広げたり、総合的な思考力の向上を促したりすることができる。
- ・ 観点を明確にした評価を継続的に行っていくことで、子供たちは自分の問題を意識し、振り返りながら取り組みを深めていくことができる。

本年度は、これまでの研究の成果を生かし、より研究主題のねらいに迫るため、次の点を中心に研究を進めることとする。

- (1) 子供が主体的に追究できる単元構想
- (2) 子供の追究を支える学習過程
- (3) 追究を見つめる評価

3 研究の内容

(1) 子供が主体的に追究できる単元構想

目指す子供像に基づく年間指導計画の見直し
 単元を通して身に付けたい資質や能力と教科等との関連の図り方
 地域の自然や社会環境、学校の特色や児童の実態を生かした単元構想
 子供の思いや願いが生きる学びがいのある教材の選定

(2) 子供の追究を支える学習過程

切実感のある課題を生むための体験活動や話し合いの場のもち方
 教師間の協働体制の在り方、地域や関係諸機関との連携の図り方
 追究を広げたり深めたりするための学習環境の整備や学習形態の工夫
 情報の収集、活用、発信を通して視点を広げ、多様な気づきを生み出す場の設定

(3) 追究を見つめる評価

各校で設定した育てたい資質や能力から、単元や活動レベルにまで降ろした評価規準の設定
 自己のよさや高まりを自覚し、自信をもつようにするための子供自身の自己評価や相互評価の方法とその生かし方
 子供のよさや身に付けた力を的確に把握するための方法と学習への生かし方

4 研究方法

- (1) 今年度の研究内容の共通理解を図り、資料や実践を通して主題解明に当たる。
- (2) 実践した資料を持ち寄り、問題点を出し合いながら主題解明の具体的な方策を探る。
- (3) 部員一人一人が追究の課題をもって研修に臨む。
- (4) メーリングリストを活用して、部員間の情報交換や意見交換を図る。
- (5) 授業研究から、子供の具体的な姿を通して総合的な学習の時間の在り方を考えていく。
- (6) 1年間の研究の中から、明らかになったことをまとめる。

5 研究組織

企画委員会 ----- 研究運営委員会の企画、招集
 (部長・副部长・事務局)
 研究運営委員会 ----- 部会研究の構想、計画立案、運営推進、研究のまとめ
 (企画委員・専門委員・研究推進委員・部会主任)
 全体会(全部員) ----- 部会研究の共通理解、実践資料・実践研究の情報交換
 意見交換

6 月別研究計画

月	研 究 内 容
4	全体研修会・部会研修会(組織編成 研究計画について)
5	全体研修会・部会研修会(研究計画の具体化)
6	部会研修会(各校の取り組みの資料収集・情報交換・意見交換)
9	部会研修会(授業事前研究)
10	部会研修会(授業研究・事後研究・まとめ作成に向けて)

